

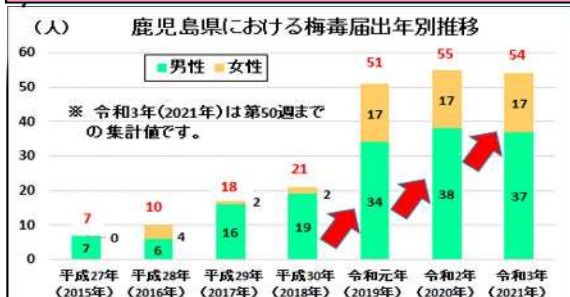
# 鹿児島県感染症情報

## 2021年 第50週報 (12月13日~12月19日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

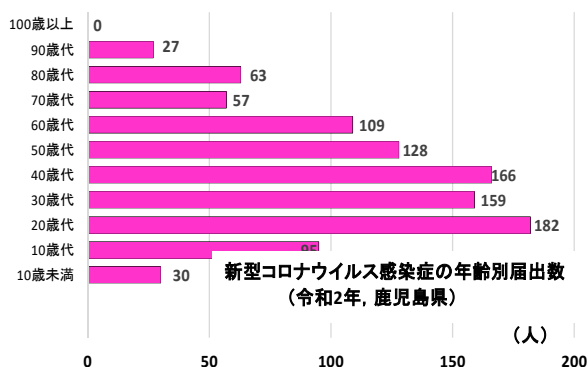
※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>

本県における梅毒の届出数は直近7年間をみると、平成27（2015）年と比べ7倍以上に増加しています。全国の状況をみると都市部での急増に伴い、地方での増加傾向も顕著になっています。



国内における梅毒の届出数は、昭和42年の1万2千人をピークに平成9年には約5百人まで減少していましたが、平成23年頃から再び増加しています。本県における本年の届出項目の性別年齢別をみると、女性の20歳代（9例）、30歳代（4例）の増加が特徴として挙げられます。梅毒を感染拡大させないためには、パートナー等と一緒に検査を行うことが大切です。気になる症状があったら、早めに医療機関を受診してください。

県内の新型コロナウイルス感染症は、12月19日時点での届出総数が9112例です。令和2年における県内の新型コロナウイルス感染症の届出数は、1016例でした。引き続き、感染防止策に努めてください。



令和2年の県内における新型コロナウイルス感染症の届出は、3月26日に県内初の感染事例が発生し、その後、飲食店、介護福祉施設、高齢者福祉施設、医療機関等でのクラスター（患者集団）が十数カ所で発生し、1016例（男性536例、女性480例）の届出となりました。年齢別では、20歳代（182例）が最も多く、次いで、40歳代（166例）、30歳代（159例）、50歳代（128例）、60歳代（109例）の順に多い届出数でした。月別では、12月（387例）、7月（241例）、11月（159例）、8月（110例）、9月（55例）の順に多い届出数でした。

第50週の定点報告疾患の報告数をみると、手足口病は2週連続で減少しましたが、未だに県内は流行発生警報域にあります。咽頭結膜熱は伊集院保健所が2週連続、出水保健所が今週から流行発生警報域となりました。感染性胃腸炎は5週連続で増加しています。また、RSウイルス感染症は大口保健所が16.00と高値です。

### ☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核8例（肺結核5例、結核性腹膜炎1例、無症状病原体保有者2例） 追加結核1例（49週）
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	つつが虫病9例、レジオネラ症1例、日本紅斑熱1例
五類感染症	梅毒2例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例 追加梅毒（3週、46週、49週それぞれ1例）、 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例（49週）
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症9例

### ☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点92、小児科定点54です。
- ・第50週の定点把握対象疾患の総報告数は1010人で、前週より43人多い報告数でした（4頁参照）。
- ・流行発生警報の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【手足口病（開始5.0、終息2.0）】：鹿児島市(10.92)、指宿(4.00)、伊集院(3.75)、川薩(8.75)、出水(2.00)、大口(2.00)、始良(4.71)、志布志(4.00)、鹿屋(7.40)、【咽頭結膜熱（開始3.0、終息1.0）】：伊集院(2.00)、出水(3.33)

- ・流行発生注意報の基準値以上の保健所 該当なし

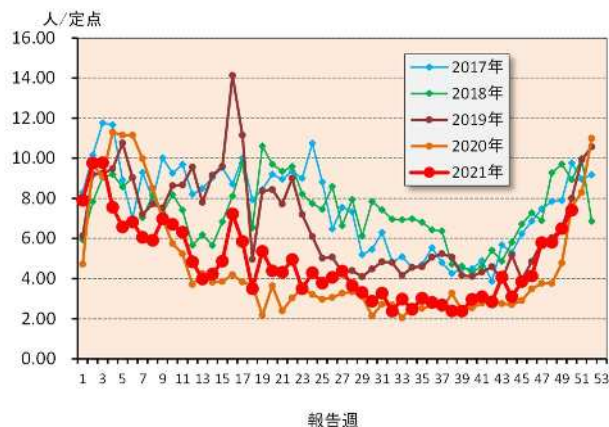
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第50週の感染性胃腸炎の報告数は400人で、前週より49人多く、定点当たりの報告数は7.41であった。

年齢別では、2歳（65人）、1歳（55人）、3歳（41人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（13.92）、指宿保健所（12.00）、出水保健所（9.33）の順に多い。



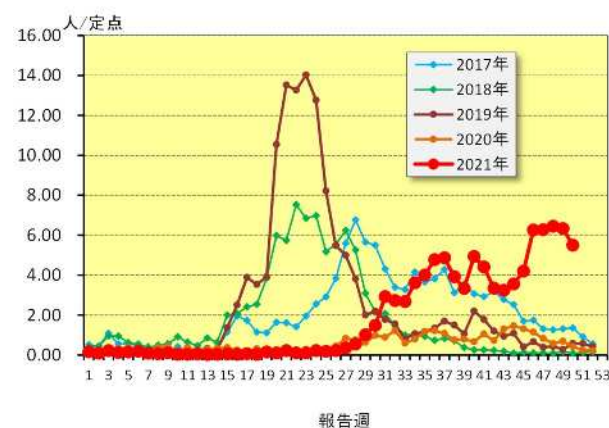
(2) 手足口病

第50週の手足口病の報告数は297人で、前週より45人少なく、定点当たりの報告数は5.50であった。

年齢別では、1歳（118人）、2歳（81人）、3歳（48人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（10.92）、川薩保健所（8.75）、鹿屋保健所（7.40）の順に多い。

鹿児島市保健所が20週連続、出水保健所が19週連続、始良保健所が16週連続、鹿屋保健所が14週連続、伊集院保健所、大口保健所が11週連続、川薩保健所が5週連続、志布志保健所が4週連続、指宿保健所が2週連続で流行発生警報域である。

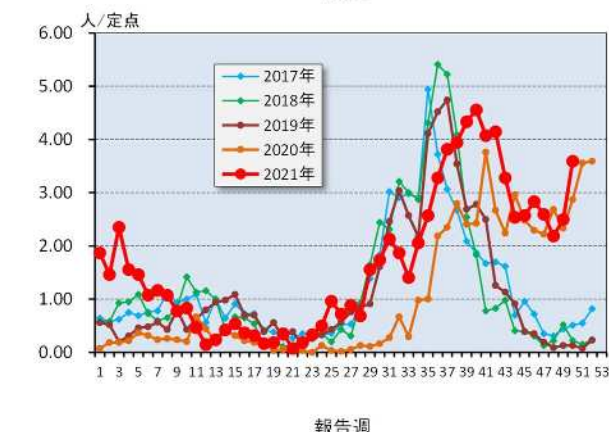


(3) RSウイルス感染症

第50週のRSウイルス感染症の報告数は194人で、前週より59人多く、定点当たりの報告数は3.59であった。

年齢別では、1歳（69人）、2歳（35人）、3歳（29人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、大口保健所（16.00）、出水保健所（10.33）、鹿屋保健所（7.40）の順に多い。



※ 鹿児島県感染症情報の第51週報及び第52週報は、合併号として令和4年1月7日(金)に発行予定です。

【新型コロナウイルス感染症関連情報】

ワクチンのリスクと感染症のリスクを比べる

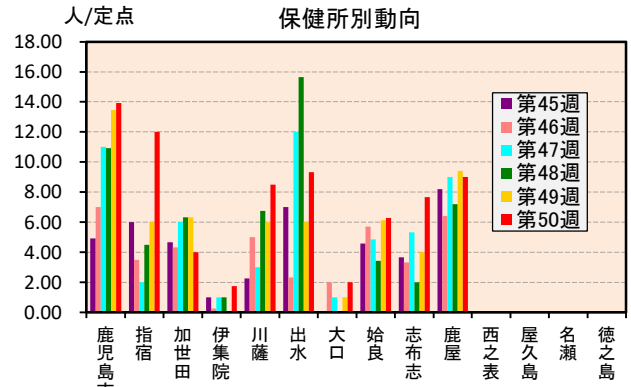
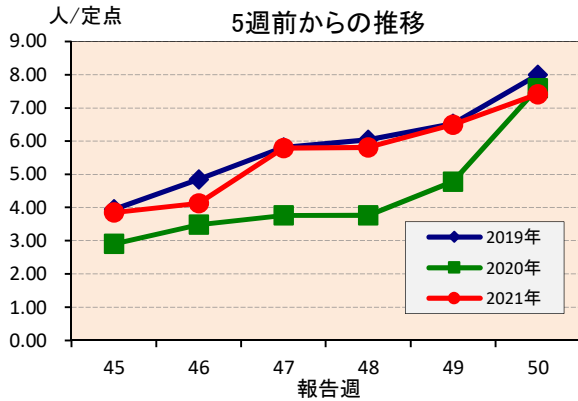
ワクチンのリスクばかりを考えてしまう時、接種を受けてリスクをとるか、受けなくてリスクを回避するかの選択と考えてしまいがちです。しかし、実際にはそうではありません。このウイルスは待っていればどこかに消えてなくなるものではありません。これからも共存していく可能性が高く、今後もこのウイルスによる感染症を患うリスクと隣り合わせで生活していかなければいけません。

ですから、ワクチン接種の選択は、ワクチンを受けるか、いずれ新型コロナウイルスに感染してしまうかの選択になるということです。また、感染のリスクは、重症化や長期にわたる後遺症のリスクでもあります。このように、ワクチンのリスクを考えるなら、ウイルスのリスクと比べる必要があります。ワクチンと新型コロナウイルス、どちらがより危険でしょうか。

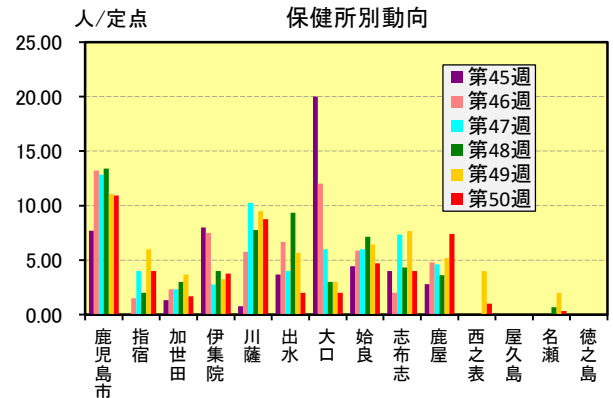
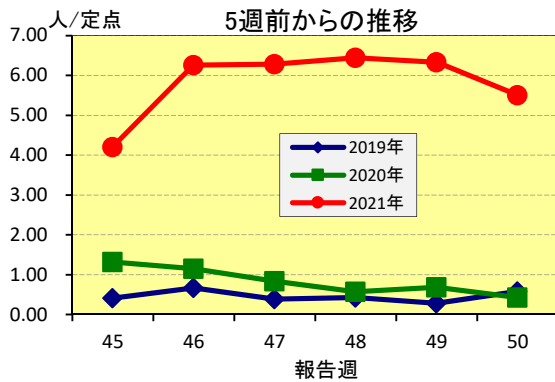
資料：厚生労働省「新型コロナワクチンについて」より

上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

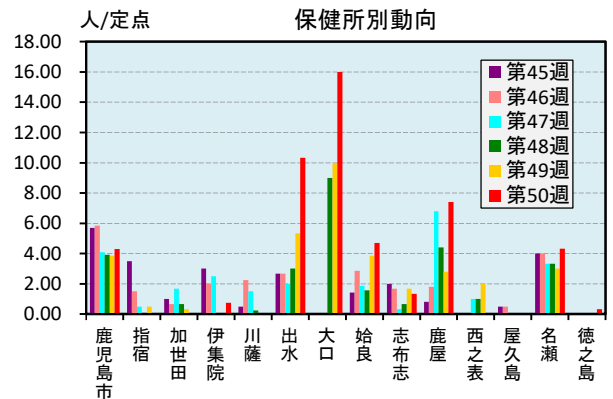
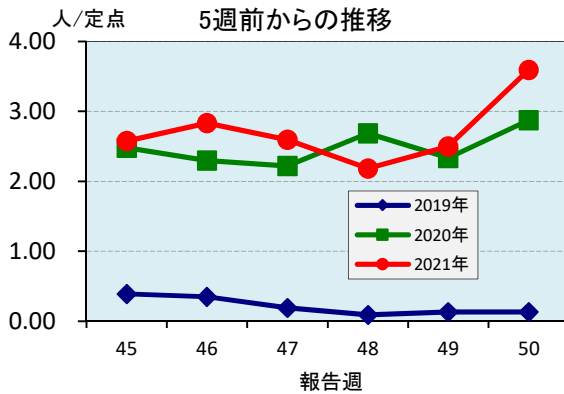
(1) 感染性胃腸炎



(2) 手足口病

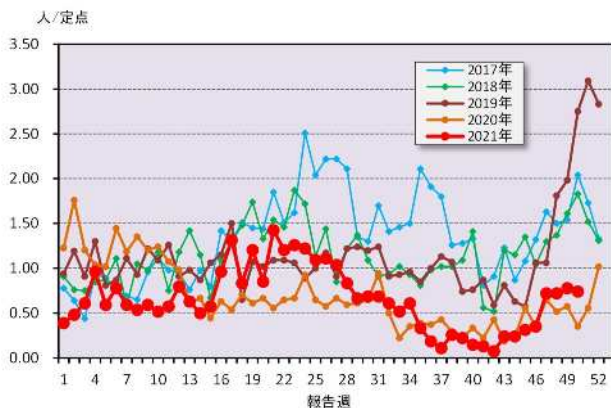


(3) RSウイルス感染症

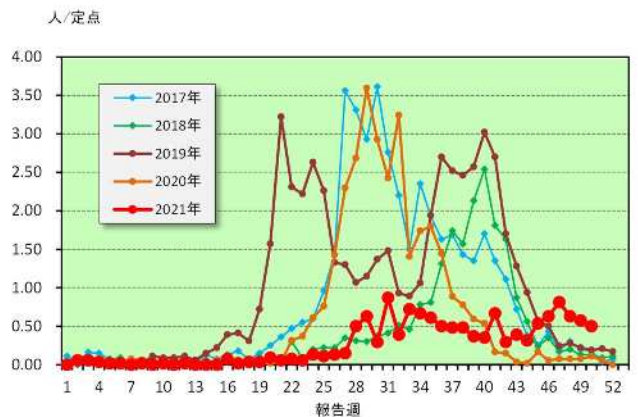


☆注目される感染症の発生状況

★ 咽頭結膜熱（鹿児島県）



★ ヘルパンギーナ（鹿児島県）





☆定点報告疾患の発生状況

2021年	(報告週)	第50週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2021年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	2	0.02	17
小児科定点	咽頭結膜熱	40	0.74	1,773
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	0.46	1,858
	○ 感染性胃腸炎	400	7.41	12,830
	○ 水痘	5	0.09	429
	手足口病	297	5.50	5,061
	伝染性紅斑	-	-	51
	突発性発しん	15	0.28	1,084
	ヘルパンギーナ	27	0.50	725
	○ 流行性耳下腺炎	4	0.07	167
	○ RSウイルス感染症	194	3.59	4,577
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	流行性角結膜炎	1	0.14	114
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	3
	無菌性髄膜炎	-	-	6
	マイコプラズマ肺炎	-	-	1
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	1
報告数合計		1,010	0	28,697

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
		(2021年45週)	(2021年46週)	(2021年47週)	(2021年48週)	(2021年49週)	(2021年50週)
インフルエンザ	報告数	1	-	1	-	2	2
	定点当り	0.01	-	0.01	-	0.02	0.02
RSウイルス感染症	報告数	139	153	140	118	135	194
	定点当り	2.57	2.83	2.59	2.19	2.50	3.59
咽頭結膜熱	報告数	17	19	39	39	42	40
	定点当り	0.31	0.35	0.72	0.72	0.78	0.74
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	28	22	22	22	21	25
	定点当り	0.52	0.41	0.41	0.41	0.39	0.46
感染性胃腸炎	報告数	208	223	313	314	351	400
	定点当り	3.85	4.13	5.80	5.81	6.50	7.41
水痘	報告数	12	7	11	7	4	5
	定点当り	0.22	0.13	0.20	0.13	0.07	0.09
手足口病	報告数	227	338	339	348	342	297
	定点当り	4.20	6.26	6.28	6.44	6.33	5.50
伝染性紅斑	報告数	-	-	1	1	-	-
	定点当り	-	-	0.02	0.02	-	-
突発性発しん	報告数	28	17	12	27	34	15
	定点当り	0.52	0.31	0.22	0.50	0.63	0.28
ヘルパンギーナ	報告数	29	34	44	34	31	27
	定点当り	0.54	0.63	0.81	0.63	0.57	0.50
流行性耳下腺炎	報告数	1	4	4	1	3	4
	定点当り	0.02	0.07	0.07	0.02	0.06	0.07
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	1	2	-	-	2	1
	定点当り	0.14	0.29	-	-	0.29	0.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	1	-	-	-
	定点当り	-	0.08	0.08	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

# 疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2021年50週(12月13日～12月19日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2	0.02	194	3.59	40	0.74	25	0.46	400	7.41	5	0.09	297	5.50	0	0.00	15	0.28
鹿児島市	-	-	56	4.31	8	0.62	12	0.92	181	13.92	2	0.15	142	10.92	-	-	6	0.46
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	24	12.00	-	-	8	4.00	-	-	2	1.00
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	12	4.00	-	-	5	1.67	-	-	-	-
伊集院	-	-	3	0.75	8	2.00	-	-	7	1.75	-	-	15	3.75	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	3	0.75	5	1.25	34	8.50	-	-	35	8.75	-	-	1	0.25
出水	-	-	31	10.33	10	3.33	3	1.00	28	9.33	1	0.33	6	2.00	-	-	-	-
大口	-	-	16	16.00	-	-	-	-	2	2.00	-	-	2	2.00	-	-	-	-
始良	-	-	33	4.71	7	1.00	2	0.29	44	6.29	-	-	33	4.71	-	-	4	0.57
志布志	-	-	4	1.33	-	-	-	-	23	7.67	1	0.33	12	4.00	-	-	2	0.67
鹿屋	2	0.25	37	7.40	4	0.80	2	0.40	45	9.00	1	0.20	37	7.40	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	13	4.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-
徳之島	-	-	1	0.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(菌種性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム腫は除く)		肺炎性髄膜炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	27	0.50	4	0.07	0	0.00	1	0.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	8	0.62	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	3	1.50	2	1.00	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	2	0.67	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	1	0.33	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	3	1.00	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	9	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

# 年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2021年50週(12月13日～12月19日)

疾病名	報告数 定点当り	年齢階級																		
		0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80歳～	
(インフルエンザ定点報告疾病)																				
インフルエンザ	2																			
報告数																				
定点当り	0.02																			
(小児科定点報告疾病)																				
RSウイルス感染症	194	18	22	69	35	29	17	4												
報告数		0.33	0.41	1.28	0.65	0.54	0.31	0.07												
定点当り	3.59																			
咽頭結膜熱	40			24	8	3	3	1												
報告数				0.44	0.15	0.06	0.06	0.02												
定点当り	0.74																			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25			3	1	3	4	6	2	2	1									
報告数				0.06	0.02	0.06	0.07	0.11	0.04	0.04	0.02									
定点当り	0.46																			
感染性胃腸炎	400	2	12	55	65	41	30	33	35	23	15	18	40	6	25					
報告数		0.04	0.22	1.02	1.20	0.76	0.56	0.61	0.65	0.43	0.28	0.33	0.74	0.11	0.46					
定点当り	7.41																			
水痘	5			1		1														
報告数				0.02		0.02														
定点当り	0.09																			
手足口病	297	4	13	118	81	48	20	5	1	3	1	2	1							
報告数		0.07	0.24	2.19	1.50	0.89	0.37	0.09	0.02	0.06	0.02	0.04	0.02							
定点当り	5.50																			
伝染性紅斑																				
報告数																				
定点当り																				
突発性発疹	15			2	11	1														
報告数				0.04	0.20	0.02														
定点当り	0.28																			
ヘルパンギーナ	27	1	1	9	12	1														
報告数		0.02	0.02	0.17	0.22	0.02														
定点当り	0.50																			
流行性耳下腺炎	4			1																
報告数				0.02																
定点当り	0.07																			
(眼科定点報告疾病)																				
急性出血性結膜炎																				
報告数																				
定点当り																				
流行性角膜炎	1																			
報告数																				
定点当り	0.14																			
(基底定点報告疾病)																				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)																				
報告数																				
定点当り																				
無菌性髄膜炎																				
報告数																				
定点当り																				
マイコプラズマ肺炎																				
報告数																				
定点当り																				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																				
報告数																				
定点当り																				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)																				
報告数																				
定点当り																				